



2016～2017年度  
国際ロータリー会長

ジョン F. ジャーモ  
John F. Germ  
(USA・Chattanooga RC)



# Tagajo Rotary Club

RI club No. 13674  
Since 1972.03.25

2016-17年度  
国際ロータリーのテーマ

人類に奉仕する  
ロータリー

第2520地区ガバナー  
濱守 豊秋  
(大船渡西RC)

会長 佐藤 仁一郎 幹事 佐藤 良一 雑誌会報委員会  
◇ 事務所/宮城県多賀城市八幡四丁目2-12 イトビル2F ◇ 例会日/木曜日 12:30～  
TEL.022-366-4499 FAX.022-366-4548 ◇ 例会場/ホテル キャッスル プラザ 多賀城  
宮城県多賀城市桜木一丁目1-60  
◇ URL;http://www.tagajo-rc.com Email;info2@tagajo-rc.com TEL.022-367-1111

## 2017年3月23日(木) 第2172回 今年度第33回例会

会場監督 鈴木 誠  
開会点鐘 12時30分  
ロータリーソング それでこそロータリー  
ビジター・ゲスト 利府RC会長 山田 シズエ 様  
第6分区ガバナー補佐 阿部 善雄 様

会長挨拶 (要旨) 佐藤 仁一郎 会長

日曜日にメモリアルガーデンを見てきました。水仙が2輪咲き始めてました。桜はこれからですが、桜の木の下チップ材効果はどうかと見ましたら、周りのように草が生えておらず、大変効果があるのかなと思いました。柵の外も雑草が無く、林さんでしょうか？桜守りの会の方でしょうか？柵の中も外も綺麗にお掃除して頂いております。夢の架け橋も見えてきました。橋の真ん中はガッチリしてますので、大丈夫ですが、手すりにひび割れが見えておりました。早めに防腐塗装をすれば、傷みを防いで長く使用出来ますので、大人も子供達も安心してメモリアルガーデンに渡れるよう、理事会で検討しております。

泉ヶ岳、蔵王連峰の雁頭も雪が降ったのか、大変綺麗に見えてました。もう、春爛漫が近づいて、日々暖かさを感じるようになりました。この土日、祝日と大変車が多く、仙台市内も人手と車が混雑しており、タクシーに聞くと、県外ナンバーが多いということでした。岩手、山形、福島、新潟のナンバーを立て続けに見ました。松島方面の利府街道、45号線も、渋滞気味に車が混雑してました。行楽シーズン開幕です。

今月31日にガバナー月信のインタビューを受けます。震災当時会長の大場裕之さん、佐藤良一さん、鈴木誠さん、私と七ヶ浜 RC の震災時会長、現会長さんです。月信4月号に掲載されると思いますので、来月号ご一読下さい。誠さんが発行した、当クラブの大震災記録集、引き出しに入ってるなど探したのですが見つからず、事務局にも保管されてなく、B5の小冊子だったと、探しましたが見つかりませんでした。誠さんが保管していると分かりましたので持ってきて頂きましたら、B6サイズだったのですね。引き出しの中にありました。数年で記憶違いがおきてました。読み返しますと、当時の皆様の大変だった事、苦勞した事が書かれて

おり、記録として残っておりますので、31日の参考となりますし、残しておくことが、大変大事な事だと思いました。昨年は熊本県の大地震が有り、多くの被害が出ましたが、東日本大震災の体験と経験を参考として早い復興の道が見えているそうです。万が一の災害にも対処出来る事になりますので、月信のインタビューで、今一度当時を思い出してみたいと思います。

幹事報告 佐藤 良一 幹事

- ◇国際ロータリーより。
  - ・2017年ロータリー国際大会:投票代議員用の書類をいただきました。
- ◇RI 第2520地区ガバナー事務所より
  - ・2016-17年度会長賞のリリースと期日についてのご案内
  - ・「第18回ロータリー国際囲碁大会」案内状を頂きました。
- ◇鹿児島南RCより
  - ・御礼状を頂きました。
- ◇宮城県多賀城高等学校より
  - ・「東日本大震災メモリアルDAY」へ出席の御礼状を頂きました。

### 委員会報告

- クラブ奉仕委員会 佐藤徳子副委員長
  - ・友好クラブ来訪時の予定について

### 卓話

「貸切バス事業者安全性評価認定制度」について  
担当: 嶋原 啓文 会員

貸切バスの運賃価格競争による事故が多発して社会問題になったことを受け、貸切バス事業者安全性評価認定制度という、安全確保への取り組み状況が優良なバス会社を選ぶ際の基準についてのお話をいたします。

貸切バス事業者安全性評価認定制度の概要

#### 1.制度の名称

貸切バス事業者安全性評価認定制度

## 2. 制度の目的

貸切バスの利用者にとって、どの貸切バス事業者が安全性に対する取組みを適切に行っているか分かりにくい状況にあることから、貸切バス事業者の安全性に対する取組状況、事故や行政処分の状況等を評価し、認定・公表することで、利用者に対して事業者の安全性を「見える」ものとする事により、利用者や旅行会社がより安全性の高い貸切バス事業者を選択する際の指標となり、貸切バス事業者の安全性向上に資するとともに、貸切バスの健全な発展を図ることを目的としています。

## 3. 評価認定の対象

一般貸切旅客自動車運送事業者  
(貸切バス事業者。バス協会の会員以外でも認定の対象となります。)

## 4. 評価認定の方法

評価認定は、貸切バス事業者からの申請に基づき、申請事業者の安全性に対する取組状況等についての認定基準への適合性について、日本バス協会において書面及び訪問審査を行い、学識経験者、有識者、国土交通省、日本バス協会により構成される「貸切バス事業者安全性評価認定委員会」において決定されます。

## 5. シンボルマークについて

safety-bus 認定を受けた貸切バス事業者に対しては、バス車両貼付用の「SAFETY BUS」シンボルマークのステッカーを交付します。このステッカーは、バスをご利用されるお客様が安心してバスを選択できるよう、安全に対する取組状況が優良なバス会社であることを示すシンボルマークです。

セーフティバスは、安全に対して弛まぬ努力を続けているバスの意味です。

※認定時は全社一つ星(☆)からスタートし、今後、安全性に関する取組みの実績等が評価されれば二つ星(☆☆)、三つ星(☆☆☆)となります。



## スマイルボックス

## S・BOX委員会

- ・IM お世話様でした。後3ヶ月宜しくお願いします。  
第6分区ガバナー補佐 阿部善雄様
- ・先日の合同例会・IM では大変お世話になり有りがとうございました。 利府RC 山田シズエ会長
- ・ガバナー補佐阿部様、利府クラブ山田会長様ご来訪ありがとうございます。 佐藤仁一郎会長
- ・阿部ガバナー補佐、利府RC 山田会長、お疲れ様です。鳴原さん卓話ありがとう。 阿部(新)会員
- ・花粉症とは認めませんが、鼻たれてます！！  
山田会長、阿部ガバナー補佐、本日はありがとうございます。 小向会員
- ・今日も卓話ありがとうございました。東京では桜の開花宣言、仙台の開花も待ち遠しいです。 千葉会員
- ・友好クラブ様の訪問が続きます。来月22日の高岡万葉RCさんのおもてなしもよろしくお祈いします。  
横田会員
- ・鳴原さん卓話ありがとうございました。
- ・利府RC 山田会長、阿部ガバナー補佐、ようこそおいでくださいました。  
佐山、伊東、阿部(祝)、佐藤(良)、大場(裕)鈴木(誠)、丹野、穀田、菅野、引地、大久保赤坂、芦澤、大熊、薩川、小島各会員  
本日の合計 27,000円

## 出席率報告

## 出席委員会

本日第2172回例会出席率 26/38名 68.42%  
前々回第2170回例会修正出席率 76.32%

## 次回卓話

○次週木曜日3/31はクラブ定款第6条-Cにより休会  
次回例会は4/6です。

○4/6 テーマ:「社会奉仕フォーラム」

担当:社会奉仕委員会

閉会点鐘

13時30分

文責:雑誌会報委員会 芦澤 卓也